

年頭のごあいさつ 矢沢地域振興会 会長 中島 健次

新年おめでとうございます。「去年今年（こぞことし）貫く棒のごときもの・高浜虚子」という句がありますが、いずれ今年に関しては一昨年、昨年を断ち切りめでたい年であるようお願いのみです。

慣れとは不思議なものです。マスクなしでは歩けない、あいさつされても誰だっけ（?）、酒・歌大好きの私でも飲まなくてもまあいいか、等々。徳川家康は「不自由を常と思えば不足なし」と言いましたが、神君ならいざ知らず凡人はそうはいかない。早く元の自由に戻ってほしい。

地域の伝統文化、行事もそうです。ずっと引き継いでやってきたものがいったん中止になり、さて再開となった時、当然と思いやってきたことが実はいかに皆の力を結集し、努力し、技術を継承し工夫しやってきたかと思ひ知らされます。継続するには力が必要であり、絶やさぬよう共に頑張りたいものです。

その中にあっても昨年は関係団体、関係者のたゆまぬ努力によって、地域の安全、安心の確保、生活環境の充実など地域づくりが進展しました。また矢沢振興センターも地域生涯教育の拠点として、多くの制約があった中でしたが、皆様のご理解、ご協力のもとなんとか運営することができました。心より感謝申し上げます。改装中であった矢沢振興センターも工事が終了しました。これからも矢沢地域の活動拠点として大いに利用していただきたいと思ひます。

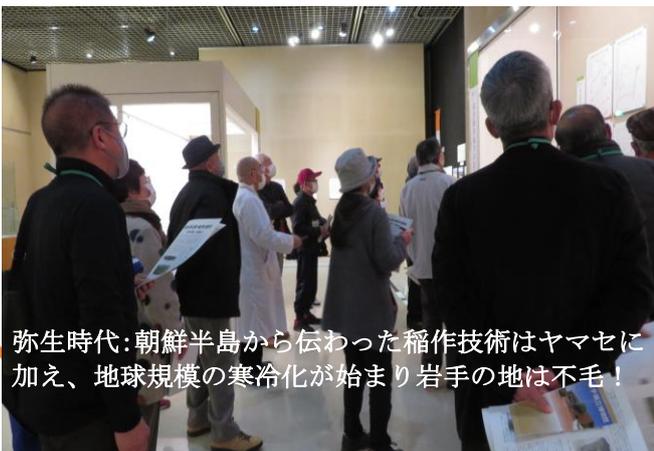
今年は寅（虎）年、ネコ科の動物、ペットにするには怖すぎますが何とか手なずけ勢い溢れる一年にしたいものです。ご支援ご協力をお願い申し上げます。



歴史と偉人の香を求めて！盛岡市内記念館巡り 胡四王史談会・矢沢地域振興会

年の瀬も押し迫った12月15日、22名の参加者は岩手県立博物館、もりおか歴史文化館、原敬記念館を順次巡り、それぞれ1時間にわたり学術員から説明を頂きながらの施設見学。参加者から好評！

● 岩手県立博物館・企画展
「教科書と違う岩手の歴史—岩手の弥生～古墳時代—」



弥生時代：朝鮮半島から伝わった稲作技術はヤマセに加え、地球規模の寒冷化が始まり岩手の地は不毛！



● 盛岡の観光と歴史・文化の紹介
もりおか歴史文化館
(旧岩手県立図書館)

● 原敬100回忌 特別記念展 原敬記念館



平民宰相の偉大さ再確認



♥ 新年おめでとうございます！
今年も宜しくお願い致します。♥



矢沢の花「ノカンゾウ」

皆様のご来館を
お待ちしております。
矢沢振興センター
事務局一同

移動図書館車巡回日程(ぎんが号)

1/12 (水)	団地会館	13:30~13:50
1/19 (水)	高木観音	09:20~09:50
1/19 (水)	振興センター	10:05~10:35
1/19 (水)	やさわこども園	10:50~11:20

矢沢小学校生徒児童「交通安全標語・ハガキ作戦」

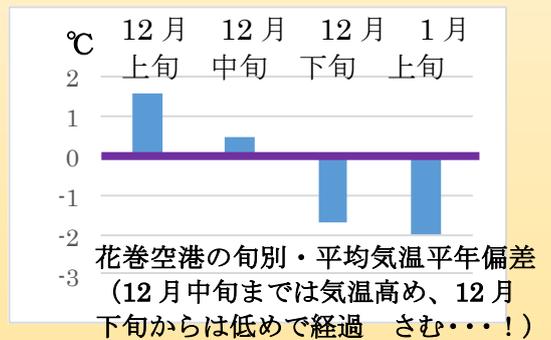
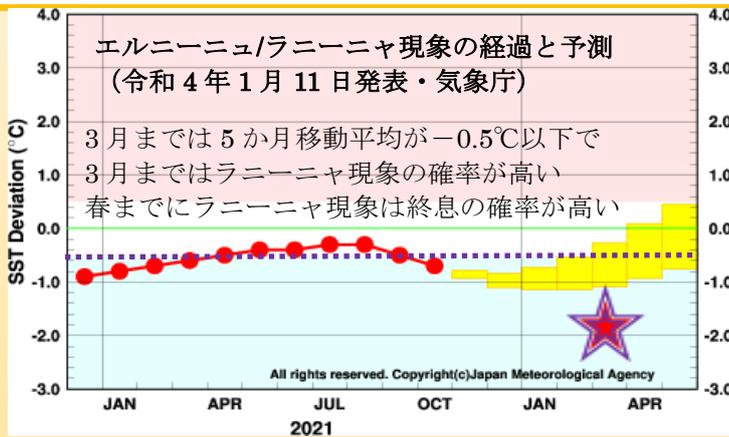
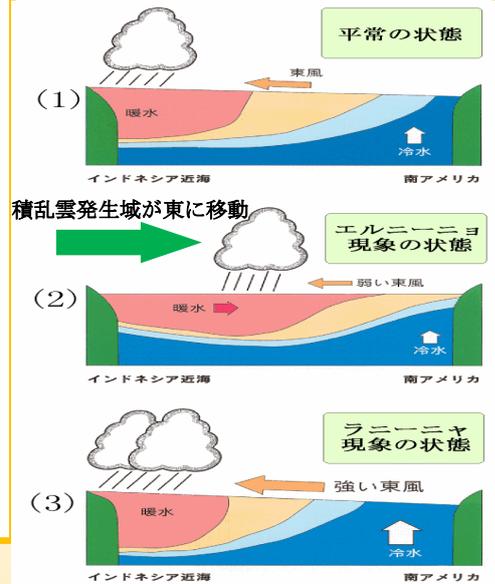
交通安全矢沢分会では、今年度も地域交通安全啓発活動の一環として、「交通安全標語・ハガキ作戦」の取組を行っています。矢沢小学校の子どもさんからの熱いメッセージが1月5日(水)から2月5日(土)まで銀河モールに掲示しています。是非ご覧ください。



【事務局員のつぶやき】(今年の冬はラニーニャ現象が発生しています！)

異常気象との関係で話題となる一つにエルニーニョ現象(ラニーニャ現象)があります。気象庁では毎月10日頃にこの現象の経過と予測を発表しています。今年の1月11日に発表となったエルニーニョ監視速報によると、昨年10月からラニーニャ現象が発生しており、ラニーニャ現象は今年の3月頃までは続く予想となっております。ラニーニャ現象発生時の冬期間における統計的に有意な傾向は、東北地方の気温、降水量はなく、日照時間は太平洋側で平年並みか多い傾向となっております。ラニーニャ現象が発生している時の北日本における冬期間の各要素の発生比率は下記の表を参照願います。

エルニーニョ現象とは? 南米のペルー沖では、クリスマスの頃になると東風が弱まり湧昇(冷たい海水が沸き上がる現象)が衰えて、海面水温が高くなり、冷たい海水域に生息しているアンチョビー(カタクチイワシ)が居なくなってしまう。現地の人達は、これをこの季節に特有な現象と捉え、「神の子(エルニーニョ)」と呼んでいた。この不漁は、春には解消されるのが普通だったが、何年かに一度、季節を超えて続くことがある。しかも、このエルニーニョは、局地的なものではなく、太平洋の赤道域全体に及ぶ大規模現象であることが、観測体制が整備されることにより分かってきた。以前は、この大規模現象を「エルニーニョ現象」と呼んで、局地的な「エルニーニョ」と区別したこともあるが、現在では、エルニーニョといえば、数年続く大規模現象の方を指すようになった。水温が上昇する現象をエルニーニョと呼ぶのに対し、東風が強まり水温が下降する現象をラニーニャ(女の子)と呼んでいる。



ラニーニャ現象が発生しているときの
平均気温 <冬> 低い 並 高い

北日本	38	47	15
-----	----	----	----

ラニーニャ現象が発生しているときの
降水量 <冬> 少ない 並 多い

北日本(日)	38	39	23
北日本(太)	54	31	15

ラニーニャ現象が発生しているときの
日照時間 <冬> 少ない 並 多い

北日本(日)	31	23	46
北日本(太)	8	46	46